

認定NPO法人アンビシャス

チーム

チームテーマ

地域の中で「ペットとの共生」について考えてみよう！
そしてペットが人に与える癒やしや温もり、心理的影響力を直に体験しよう！

主な活動場所

京都市を中心とした府内一帯

チーム紹介

認定NPO法人アンビシャスは、アンビシャス認定セラピードッグと共に「ペットと共生するまちづくり」をテーマに活動をしています。私たちはメンバー4人で活動しました。全員で集まる機会は少なかったですが、一人ひとりが地域とペットのつながりについて考えることができました。



毎回の活動でワンちゃんにとっても癒されてました！

活動紹介

3

- ・ドッグセラピー

病院や老人ホーム、障がい者施設、医療少年院などの利用者様と触れ合う中で、癒しや安心感、教育的効果を与える。

- ・いのちの授業

幼稚園や保育園、小学校、中学校、自治体などに出向き、「いのちの大切さ」を伝える授業をする。

- ・ペットと防災

防災まちづくりとしてイベント出展、講習会・勉強会を開くことで「ペットと一緒に」同行避難への取り組みを行う。

活動紹介

4

ドッグセラピー活動とは

人が犬に触れたり犬と遊んだりすることで癒しや安心感、前向きな意欲の向上、教育的な効果が期待できる活動のことで、その活動のために訓練された犬を「セラピードッグ」といいます。認定NPO法人アンビシャスでは、独自の資格を設け、各家庭での訓練や合同講習会・勉強会を行い、日々レベルアップトレーニングをされています。

高齢者施設では、セラピードッグとの触れ合いやアンビシャスの方々との交流が、利用者様の癒しや楽しみの一つとなっていました。医療少年院では、ドッグトレーニングが自己効力感を高める役割も果たしていました。



私たちが感じた魅力

5

ドッグセラピーは癒し
だけでなく、教育的効
果もあることを実感し
ました！



高齢者、視覚・聴覚力が
低下した方とのコミュニ
ケーションのとりかたを
学びました



セラピーの大切さ、
動物の持つ癒しの力
を感じました！



感想

- ・子どもから高齢者といった幅広い年代の方々がワンちゃんと触れ合う中で、明るく穏やかな表情になっていく姿がとても印象的でした。活動を通してドッグセラピーがもつ力の大きさ、素晴らしさを感じることができました。
- ・認定NPO法人アンビシャスでの活動を通して動物の持つ力を感じました。私たちが参加した高齢者施設での活動以外にも、ペットを飼っていない家庭の子どもたちなど、なかなか動物と触れ合う機会がない方にとってはいのちの授業は非常に重要な役割を果たしており、命の大切さや生き物を飼うことの責任について学ぶ機会を設けることの重要性を実感しました。
- ・アンビシャスさんの活動を通して動物たちの持つ力の重要性を感じました。私たちはセラピードッグのお手伝いをしていましたが、ワンちゃんたちと触れ合うことで笑顔を見せる高齢者の皆さんを見て動物が人間に与える影響はとても大きいと実感しました。